

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	消防車両管理事業			会計	款	項目	大手	小事
				01	09	01	02	02
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	消防総務課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	秋谷 哲夫			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、消防団	意図	出動態勢を万全とすることで、市民が安心して暮らせる
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 消防団車両の定期点検 消防団車両の不良箇所の整備及び修繕 			
事業開始から現在までの状況変化	消防団活動には車両が不可欠であり、適切な車両の維持管理が要求される。なお、近年は更新する消防車両の小型化を図るなど実用性を高めている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	消防団車両定期点検回数	39	41	33	
②	消防団車両修繕回数	29	32	34	回	→→	
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	車両を適切に維持管理することにより、市民が求める安心に寄与している。					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 車両の点検は法定点検であり、確実に実行している。 修繕については、軽微なものが大半であり、大きな事故を未然に防ぐため重要な整備の一つである。	
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総計(a=b+c)		3,305,912	3,566,624	3,231,395			
事業費(b)(円)		1,790,712	2,131,024	1,833,995			
うち一般財源		1,790,712	2,131,024	1,833,995			
職員給与費(c)(円)		1,515,200	1,435,600	1,397,400			
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	不良箇所の早期発見に努める	③取り組みの課題	法定点検を適正な時期に実施する
②今年度(H25)に実施した取り組み	日常点検を徹底させる	④今後の改善計画	整備予定表を確認する